

ぐんま介護人材育成宣言事業者取組結果報告書

【基本情報】

法人名	フリガナ イリヨウホウジン フジタチバナクリニック	法人所在地 〒371-0042
	医療法人 富士たちばなクリニック	群馬県前橋市日輪寺町東田342-2

【取組後の感想】

(任意記載)  
日々の業務の中で、さらにスキルアップの為の研修時間を設ける事が難しい部分がありました。特定技能実習生への研修は、声掛けや準備等のフォロー体制もしっかりと行っていく必要があります。定期的に研修やスキルアップが出来る環境を作っていく事が大事だと感じました。今回の取組を機に、継続実施していきたいと思ひます。

【取組結果】

＜宣言＞	
私たちは、職員一人ひとりがやりがいを持って働き続けられる魅力ある職場づくりの取組を以下のとおり行い、それを積極的に公表することを宣言します。	
取組期間	2023年 1月 16日 ~ 2023年 6月 30日

大項目	小項目	具体的取組				
		自己評価	取組前の状況 (取組を宣言した項目・宣言時に取組を公表した項目)	宣言時の目標	自己評価	取組結果
情報共有・コミュニケーション	理念、方針、ビジョンを職員に周知・徹底している	○	理念、信案の中にある、星辰の家の3k(感謝・謙虚・向上)助け合いの精神(星辰)で仕事に取り組んでいる。	→	→	
	年度事業計画と目標を職員に明確に示している			→	→	
	記録・報告、ミーティング等で、利用者等に関する情報の共有を徹底している	○	常時申し送りノートを活用し、利用者様に関する情報はすぐに収集できるようにしている。当日の日勤者が必ず記入し、出勤した職員は必ず始めに確認することを徹底している。	→	→	
	自法人・事業所を取り巻く環境や今後の課題について話し合う機会を設けている			→	→	
	現場からのアイデアや意見・提案を吸い上げる機会を設けている	○	常時アイデアや意見・提案を吸い上げられる環境があり、また、アイデアを形にするための時間を勤務時間内で行えるよう配慮している。	→	→	
	その他(上記以外・自由記載)			→	→	

大項目	小項目	具体的取組			
		自己評価	取組前の状況 (取組を宣言した項目・宣言時に取組を公表した項目)	宣言時の目標	取組結果
労務管理	業務の見直しやICTの導入等により、勤務時間や仕事内容で過重な負担を強いないようにしている	○	施設内で委員会をすることで、介護業務以外の事は分散できるような取り組みを行っている。また、時期によって仕事量が多い時には、全職員で勤務時間内に終了できるようにアナウンスしている。	→	→
	職員が子育てや介護、病気の治療などをしながらでも仕事を続けられる支援を行っている	○	フレックス制にて状況に応じた時短勤務など、働ける環境である。	→	→
	パワハラ・セクハラ等の予防・解決に向けた取り組みを行っている	○	パワハラ・セクハラ等について施設内の勉強会などで説明し、注意喚起を行っている。	→	→
	相談窓口を設置するなどして職員の不満・不安を聞く機会を設けている			→	→
	職員一人ひとりの心身の健康に配慮する取り組みを行っている	○	助け合いの精神(星辰)で、体調が良くない時は無理せず休める体制がある。	→	→
	その他(上記以外・自由記載)			→	→
評価・報酬	一人ひとりの果たすべき役割や目標について話し合いを行っている	○	一人ひとりの役割は委員会を通して明確にし、また、利用者様関係は各利用者様毎に担当制になっており、アセスメント・モニタリングを通して目標を明確にするような取り組みを行っている。	→	→
	評価基準を示し、仕事ぶりや能力について面談によるフィードバックを行っている			→	→
	仕事ぶりや能力などの評価を踏まえ、何らかの処遇改善につなげている			→	→
	人事制度を実態に合った制度とするため、適宜検討や見直しを行いながら運用している			→	→
	賃金の決め方・上げ方をルール化し、明確に示している			→	→
	その他(上記以外・自由記載)			→	→

大項目	小項目	具体的取組				
		自己評価	取組前の状況 (取組を宣言した項目・宣言時に取組を公表した項目)	宣言時の目標	自己評価	取組結果
人材採用・育成	自法人・事業所の現状分析をもとに、必要な人材の募集・採用を行っている					
	魅力ある職場づくりを行い、求職者に適切な方法で発信している	○	職場見学や体験ボランティアを受け付け、実際に体験して頂き、その中で職員とも交流し魅力を伝えられるように心掛けている。			
	研修体制の整備や自己啓発支援などを通じ、職員のスキルアップを図っている	○	技能実習生としてインドネシアより4名入職。日本語の研修は週に1回行い、介護については業務に就きながらその都度伝えスキルアップを図っているが、介護の知識・技術と認知症についての知識を向上させたい。	今後はオンラインの研修等にも参加してもらい、認知症等に対する介護のスキルアップにより、介護記録ができるようにする。	達成	専門家派遣により技能実習生も含め現状を確認し、今後の進め方などアドバイスをいただき方向性が見えた。日本語研修の中での認知症への理解を深め、日々の業務内での研鑽により介護の視点で観察・伝えたりするべき部分を記録出来るようになりスキルアップに繋がった。LINEWORKSによる申し送り活用で申し送りが潤滑材になり、記録以外の部分でも、口頭での申し送りが出来るようになった。
	新人・リーダー・管理職などの階層に応じた教育を体系的に行っている					
	将来のキャリア形成について、支援やアドバイスを行っている					
	その他(上記以外・自由記載)					
職場環境・組織風土	多様化・複雑化する介護ニーズにチームで対応している					
	有給休暇の取得促進に向けた体制を明確化し、取得しやすい環境を整備している	◎	翌月のシフト内の希望休と併せ、一緒に希望があれば有給休暇を自由に入れてもらっている。長期の有給休暇に関しては事前に相談し決めている。			
	高齢者をはじめ多様な人材が活躍できる職場を整備している	○	インドネシアの技能実習生を受け入れるなど、多様な人材が活躍できる職場である。			
	利用者や利用者家族からのクレームや過度な要求には組織で対応している					
	自主性を尊重し、仕事を任せ、それを支援する組織風土がある					
	その他(上記以外・自由記載)					
その他(上記以外・自由記載)						

【自己評価】取組前:「CHECK & ACTION25」による自己チェックの点数に基づくもの  
取組後:「達成」、「一部達成」、「未達成」のいずれかを記入